

# 植物研究雜誌

第七卷 第四號 (通卷第  
六十四號)

昭和六年 (1931) 三月十日  
東京 津村研究所 發行

主筆 牧野富太郎

## ○植物學者ハ宜シク圖ヲ描ク腕ヲ有ツベシ

牧野富太郎

植物學者デ圖ノ描ケナイ人ホド不自由ナモノハナカラウ、圖ノ描ケル人ハ何ニ何處ニ出デ會ツテモ咄嗟ニ之レヲ寫シ描クコトガ出來ルガ其腕ノナイ人ハ一々之レヲ畫工ニ頼ンデ描イテ貰ハネバナラヌ不自由サガアツテトテモ皆々ヲ早速圖ニスルコトハ時間ガ許サヌノデ不可能ニ了ルコトガ多イ、又費用ノ點カラ言ツテモ他人ニ頼メバ從テ多クノ賃金ヲ要シ不經濟至極デアアル、又他人ノ描イタモノダト氣ニ入ラヌモノガ時々アツテ頗ル不満足ヲ感ズルコトガ少ナクナイ、此様ニ時間デ失敗シ費用デ失敗シ又不満足デ失敗スルノハ皆自身ニ圖ガ描ケヌむくひデアアル

植物學ニ在テハ圖ハ極メテ必要且ツ重要ナモノデアアル、圖ホド解リ易イモクハナク文章ニ優ル萬々ノ價值ガアル、此圖ヲ要スルコト多キ植物學ヲ攻サムル人ガ圖ガ描ケヌトナルト此ナ困ッタコトハナカラウ、其レ故植物學ノ人々ハ大ニ奮ツテ圖ヲ描クコトヲ練習シ他人ノ手ヲ借ラズ何時デモ何處デモ早速自分自身デ描ケルヤウニ努力勉勵セネバナラヌ

自分デ圖ノ描ケル人ヲ自分デ圖ノ描ケヌ人ニ比ベテ見ルト甲ハ軍ニ百萬ノ援兵ヲ得タト同ジク乙ハ之レニ反シテ孑然タル孤立ノ軍ニ均シイ

圖ナル哉畫ナル哉、植物學者デ圖ノ描ケヌ腕ヲ持ツ人其人ハ不具デアルトマデハ極言シナクトモ殆ンド其レニ

植物學者ハ宜シク圖ヲ描ク腕ヲ有ツベシ

近イモノデアルト謂ハレテモ何トモ致方ガアルマイ、是レハ當サニ其學ニ無クテナラナイ一機關ヲ缺デ居ルカラデアアル、不具ニ類シタト謂ハレテ憤慨スル人ハ晝ヲ習ツタ〜

岩崎灌園ハ自分デ草木ノ寫生ヲ能クシタカラ其レデ『本草圖譜』ノヤウナ百卷ニモ近カキ厖然タル大著ガ出来タノダ、アノ書中幾千ノ圖ヲ他人ヲ倩フテ描カシメタラトモアンナ成功ハ覺東ナカッタデアラウ

右ノ『本草圖譜』ノ圖ハ實ハ尙ホ灌園ノ腕ノさヘヲ示シテハ居ナイ事ヲ世人ハ恐ラク能ク知ツテハ居マイ、力ヲ入レテ入念ニ寫生シ大ニ其眞面目ノ發揮シタ灌園ノ圖ハトテモ『本草圖譜』ニ在ルヤウナ粗末ナモノデハナイ、其レ故『圖譜』ノ圖ヲ見テ早急ニ灌園ノ手腕ヲ論ズルコトハ全クからはづみデアアルコトヲ私ハ斷言スル又彼ノ飯沼慾齋ノ『草木圖說』トテモ同ジ事デ是レモ亦著者ガ能ク自ラ草木ヲ寫生シタカラ乃チ二三十卷ノ其書モ出来タノデアアル、近クハ緒方正資君ノ『日本羊齒類圖集』デモサウデアアル、著者緒方君ガ自身デ之レヲ描イタカラ其レガ積ツテ此ンナ有益ナしだノ圖譜ヲ産ミ出シタノデ自分デ圖ノ描ケル貴トサハ此等ヲ見テモ容易ニ了解ガ出来ルデアラウ

## ○蓄軒獨語 (其三十四)

蓄軒 朝比奈泰彦

### ○吾國最初ノ Xanthoria 屬代表者

歐洲ニハ到ル處ニ見ラル、最モ普通ノ地衣ノ一ハ Xanthoria parietina (L.) Th. Fr. デアツテ教科書等ニモ最も多ク引用サレ從テ吾國ノ植物書ニモ其種名ヲ翻譯シテかゞげナドト稱シ孫引シテアルガ現今迄此屬ノ代表者ハ未ダ見付カラナカッタノデアアル、一昨々年大井一夫君ガ予ニ送致サレタ信州南佐久郡産採集品中ニ不完全ナル Xanthoria 屬ノ地衣ヲ見出シ同君ニ更ニ搜索ヲ願ツタ所可ナリ完全ナル標本ヲ追送サレタノデ十分調査ス